



## 2023年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年3月30日

上場会社名 ERIホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6083 URL <https://www.h-eri.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬野 俊彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務グループ長 (氏名) 松村 誠一郎 (TEL) 03-5770-1520  
 四半期報告書提出予定日 2023年3月30日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年5月期第3四半期の連結業績(2022年6月1日~2023年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第3四半期	12,739	6.1	1,542	2.0	1,552	△1.1	950	△2.4
2022年5月期第3四半期	12,001	15.8	1,511	—	1,569	—	973	—

(注) 包括利益 2023年5月期第3四半期 955百万円(△2.6%) 2022年5月期第3四半期 981百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第3四半期	122.41	—
2022年5月期第3四半期	124.33	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第3四半期	9,691	4,492	45.9
2022年5月期	8,574	4,024	46.5

(参考) 自己資本 2023年5月期第3四半期 4,452百万円 2022年5月期 3,983百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2023年5月期	—	20.00	—	—	—
2023年5月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日~2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	5.9	2,050	6.5	2,060	3.7	1,300	5.8	167.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年5月期3Q	7,832,400株	2022年5月期	7,832,400株
② 期末自己株式数	2023年5月期3Q	118,682株	2022年5月期	122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年5月期3Q	7,768,414株	2022年5月期3Q	7,832,297株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、供給面での制約や物価上昇、金融資本市場の変動、世界的な金融引締め等を背景とした景気下振れリスクがあり、生産面に弱含みがみられるものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和され、雇用情勢、個人消費、設備投資等に持ち直しの動きが続いており、企業収益にも改善の動きがみられております。

当業界において、住宅市場についてはコロナ禍の影響による落ち込みからの前年の急回復が一段落し、新設住宅着工戸数は減少傾向が続いております。一方で、非住宅の建設市場においては、工場の建設需要の伸びにけん引され、着工床面積が増加いたしました。

このような情勢の下、当社グループは、当連結会計年度を初年度とする中期経営計画（2022年6月から2025年5月）を策定し、サステナビリティ重視の経営方針の下で、社会的課題の解決に貢献する役務提供を当社グループの成長機会ととらえ、「中核事業の強化」と「事業領域の拡大」の推進を掲げ、継続的な企業価値の拡大を目指してまいりました。中核事業において、脱炭素社会の実現に向けた政策遂行に必要とされる省エネ関連業務の体制整備を進めるとともに、インフラ・ストック分野の事業領域の拡大のために、2022年7月に道建コンサルタント株式会社、8月に株式会社森林環境リアライズ、9月に日建コンサルタント株式会社の株式を取得し、子会社化いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、住宅性能評価及び関連事業を除き、確認検査及び関連事業、ソリューション事業、並びにその他事業がそれぞれ増収となったことから、売上高は前年同期比6.1%増の12,739百万円となりました。営業費用は、人件費、子会社株式取得関連費用等が増加したことから、前年同期比6.7%増の11,197百万円となりました。この結果、営業利益は前年同期比2.0%増の1,542百万円、経常利益は前年同期比1.1%減の1,552百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2.4%減の950百万円となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### (確認検査及び関連事業)

共同住宅及び非住宅の業務に係る売上が堅調であったことから、売上高は前年同期比4.3%増の6,774百万円、営業利益は前年同期比10.8%増の882百万円となりました。

#### (住宅性能評価及び関連事業)

グリーン住宅ポイント制度終了に伴う売上の減少等により、売上高は前年同期比3.4%減の2,756百万円、営業利益は前年同期比12.5%減の345百万円となりました。

#### (ソリューション事業)

道建コンサルタント株式会社、株式会社森林環境リアライズ及び日建コンサルタント株式会社の連結子会社化に伴う売上の計上等により、売上高は前年同期比29.1%増の1,396百万円となりましたが、前記3社の連結に伴い費用の計上等が先行したことから、営業利益は前年同期比46.2%減の36百万円となりました。

#### (その他)

省エネ関連業務に係る売上の増加等により、売上高は前年同期比15.1%増の1,811百万円、営業利益は前年同期比8.3%増の326百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,116百万円増加し9,691百万円となりました。これは、流動資産が1,074百万円増加し、固定資産が41百万円増加したことによるものであります。

流動資産の増加は、現金及び預金の増加717百万円、売掛金及び契約資産の増加210百万円等によるものであり、固定資産の増加は、繰延税金資産の減少245百万円等があったものの、有形固定資産の増加275百万円、のれんの増加32百万円等があったことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ648百万円増加し5,198百万円となりました。これは、未払法人税等の減少690百万円、未払費用の減少452百万円等があったものの、長期借入金の増加1,073百万円、契約負債の増加251百万円、短期借入金の増加150百万円等があったことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ467百万円増加し4,492百万円となりました。これは、自己株式の取得による減少128百万円があったものの、利益剰余金の増加597百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表のとおり、2023年5月期の連結業績予想を上方修正いたしました。詳細は本日開示しております「2023年5月期 第3四半期決算説明資料」をご参照下さい。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,910,038	5,627,124
売掛金及び契約資産	1,061,643	1,272,479
仕掛品	248,110	258,480
その他	264,355	400,768
流動資産合計	6,484,149	7,558,852
固定資産		
有形固定資産	479,423	754,969
無形固定資産		
のれん	357,136	389,984
その他	297,750	268,538
無形固定資産合計	654,886	658,523
投資その他の資産		
投資有価証券	1,026	1,120
差入保証金	461,870	464,034
繰延税金資産	470,661	224,759
その他	22,895	29,312
投資その他の資産合計	956,454	719,226
固定資産合計	2,090,764	2,132,720
資産合計	8,574,913	9,691,573

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	137,100	269,100
未払金	253,515	303,997
未払費用	1,153,991	701,099
未払法人税等	715,255	25,104
契約負債	810,181	1,061,952
リース債務	34,437	38,375
その他	250,453	264,784
流動負債合計	3,354,934	2,814,413
固定負債		
長期借入金	851,225	1,924,400
退職給付に係る負債	58,292	58,281
長期未払金	189,307	298,853
繰延税金負債	619	19,142
リース債務	43,492	31,730
その他	52,045	52,045
固定負債合計	1,194,983	2,384,453
負債合計	4,549,918	5,198,867
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	992,784	992,784
資本剰余金	42,236	42,236
利益剰余金	2,948,718	3,546,555
自己株式	△127	△128,910
株主資本合計	3,983,611	4,452,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	59
その他の包括利益累計額合計	—	59
非支配株主持分	41,383	39,981
純資産合計	4,024,995	4,492,706
負債純資産合計	8,574,913	9,691,573

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2022年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2023年2月28日)
売上高	12,001,912	12,739,394
売上原価	7,832,037	8,204,954
売上総利益	4,169,875	4,534,439
販売費及び一般管理費	2,658,137	2,992,310
営業利益	1,511,738	1,542,129
営業外収益		
受取利息	70	184
保険配当金	4,694	7,185
受取手数料	991	895
賃貸料収入	5,039	3,068
保険解約返戻金	25,911	188
受取保険金	16,880	4,008
助成金収入	7,789	4,309
雑収入	2,983	2,153
営業外収益合計	64,360	21,995
営業外費用		
支払利息	6,500	10,149
雑損失	113	1,129
営業外費用合計	6,614	11,279
経常利益	1,569,484	1,552,844
特別利益		
固定資産売却益	—	458
負ののれん発生益	—	4,281
特別利益合計	—	4,739
特別損失		
役員退職金	—	554
特別損失合計	—	554
税金等調整前四半期純利益	1,569,484	1,557,029
法人税、住民税及び事業税	486,812	366,498
法人税等調整額	101,035	234,822
法人税等合計	587,847	601,321
四半期純利益	981,636	955,708
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,815	4,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	973,820	950,918



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益	981,636	955,708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	61
その他の包括利益合計	△43	61
四半期包括利益	981,592	955,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	973,778	950,978
非支配株主に係る四半期包括利益	7,814	4,791

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	確認検査 及び 関連事業	住宅性能 評価及び 関連事業	ソリュー ション 事業	計				
売上高								
一時点で移転される財	6,494,193	1,438,758	182,446	8,115,398	1,573,510	9,688,909	—	9,688,909
一定の期間にわたり移転される財	—	1,413,586	899,417	2,313,003	—	2,313,003	—	2,313,003
顧客との契約から生じる収益	6,494,193	2,852,344	1,081,864	10,428,402	1,573,510	12,001,912	—	12,001,912
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,494,193	2,852,344	1,081,864	10,428,402	1,573,510	12,001,912	—	12,001,912
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	68,622	68,622	△68,622	—
計	6,494,193	2,852,344	1,081,864	10,428,402	1,642,132	12,070,534	△68,622	12,001,912
セグメント利益	796,837	395,113	68,038	1,259,988	301,115	1,561,103	△49,365	1,511,738

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅金融支援機構融資住宅の審査・適合証明、一定規模以上の建築物の構造計算適合性判定、住宅瑕疵担保責任保険の検査などが含まれております。

2 セグメント利益の調整額△49,365千円は、のれん償却額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	確認検査 及び 関連事業	住宅性能 評価及び 関連事業	ソリュー ション 事業	計				
売上高								
一時点で移転される 財	6,774,328	1,348,531	180,303	8,303,163	1,811,831	10,114,995	—	10,114,995
一定の期間にわたり 移転される財	—	1,408,189	1,216,209	2,624,399	—	2,624,399	—	2,624,399
顧客との契約から生じ る収益	6,774,328	2,756,720	1,396,513	10,927,562	1,811,831	12,739,394	—	12,739,394
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,774,328	2,756,720	1,396,513	10,927,562	1,811,831	12,739,394	—	12,739,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	60,766	60,766	△60,766	—
計	6,774,328	2,756,720	1,396,513	10,927,562	1,872,598	12,800,161	△60,766	12,739,394
セグメント利益	882,911	345,782	36,609	1,265,303	326,191	1,591,495	△49,365	1,542,129

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅金融支援機構融資住宅の審査・適合証明、一定規模以上の建築物の構造計算適合性判定、住宅瑕疵担保責任保険の検査などが含まれております。

2 セグメント利益の調整額△49,365千円は、のれん償却額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。